倉吉東高校新聞
高校総体特集
6月9日発行
倉吉東高新聞部

2011年高校総体報告

団体はソフト男子・洋弓男子、個人は森田真、山下・鈴木（卓球）、山田高（テニス）、村尾・藤井（バド）、竹内耕（ボクシング）がインターハイ出場

5月28日から県内各地で、第46回鳥取県高校総体が開催された。各競技ともインターハイ出場を目指し、熱戦を繰り広げた。倉吉東高各部の結果を報告する。

●ソフトボール

〈男子〉
二回戦　倉東 12 - 0 米東（五回コールド）
決勝戦　倉東 3 - 0 総産（インターハイ出場）

一試合目の米東戦、決勝の総産戦ともにバッテリーが試合を作り、野手がもり立て勝利を得ました。チーム結成以来の目標の連覇を達成できたのは、一緒にがんばってきた部員たちと先生のおかげです。インターハイでは、鳥取県代表という誇りを持ち、昨年以上の成績を残せるよう全力で戦ってきます。（西慶太）

▲ 二塁打を放つ柏選手（倉総産戦）

〈女子〉
一回戦　倉東 11 - 1 境
準々決勝　倉東 0 - 18 城北

昨年の準々決勝で敗れた城北とのリベンジをかけた、チーム一丸となり日々練習してきました。結果は負けてしまいましたが、部員15人、そして二年数ヶ月熱く指導して下さった西田先生には感謝でいっぱいです。今までたくさん怒ったりもしたと思うけど、みんな、最後までついてきてくれてありがとう。一・二年生は、一日一日の練習を大切に、西田先生を信じて、仲間との時間を大切にしてください。（三谷　眞代）

●アーチェリー

団体戦
〈男子〉
倉東A　1位
（インターハイ出場）
倉東B　2位　倉東C　6位
個人戦　男子
常田旦　3位
新井大裕　6位

大雨と突風の中、練習の成果を発揮できなかった。様々なコンディションで試合をするため、練習でしっかりと考えておいてほしい。普段お世話になっている前田先生、山根先生、農高の方々に感謝し、来年もインターハイ目指して頑張ってください。（笠長亮）

●卓球

〈男子〉
団体戦
二回戦　倉東 3 - 0 境
準々決勝　倉東 2 - 3 鳥東
シングルス
森田真幸　ベスト4（インターハイ出場）
ダブルス
森田・竹中組　ベスト8

インターハイ出場を目標にしてきた団体戦で思うような結果を出せませんでしたが、個人でインターハイ出場者が出たことは、選手と応援が一つになり、最後まで諦めなかった結果だと思います。顧問の先生、コーチやOB、保護者の方の応援、ありがとうございます。（山下誠矢）

〈女子〉
団体戦
二回戦　倉東 3 - 0 鳥西
準々決勝　倉東 3 - 1 倉西
準決勝　倉東 0 - 3 倉北
ダブルス
鈴木・山下組　準優勝（インターハイ出場）
中原・高岡組　ベスト8

▲ 期待の男子団体は準々決勝で惜敗

団体では三位に終わったが、チームが団結して一人一人全力を出すことが出来た。ダブルスでは、日々の努力の積み重ねにより、インターハイ出場が決まった。一、二年生だけでの一年間の部活動で、今回の結果が残せたことはチーム全体の自信に繋がった。これからの試合に目標を立て、しっかり練習に励みたいと思う。応援ありがとうございました。（中原遥菜）

●剣道

〈男子〉
男子団体　ベスト8
男子個人　灘本哲太・吉田拓洋（中国大会出場）
〈女子〉
女子個人　河本真澄（中国大会出場）

今年こそベスト4に入りたかったが、ベスト8という涙をのむ結果となってしまった。三年生は「この悔しさを次の大会に活かす」ということは出来ないが、一・二年生にはまだまだ未来がある。次の代ではきっとベスト4に入ってくれると信じている。僕は三年間怪我に悩まされてきたが、仲間の支えで今までやってこれた。そして、最後の大会もそんな仲間達と共に戦うことが出来て幸せだった。この三年間は「感謝」の一言に尽きる。本当にありがとう。（多田丈太）

●バレーボール

〈男子〉
一回戦　倉東 0 - 2 八頭

前回は負けてしまった春高の予選と同じ相手に、今回は勝つ気持ちで臨んだが、1・2年生だけのチームで、会場や相手チームの雰囲気に飲まれ、いつものプレーができず悔しかった。来年悔しい思いをしないように、技術面に加え、精神面も鍛えて自分たちのプレーができるよう努力していきます。（中野慶太）

〈女子〉
一回戦　倉東 2 - 1 日野
二回戦　倉東 0 - 2 鳥西

一回戦は、三セット目にデュースという接戦で最後に粘り勝つことが出来ました。二回戦は負けましたが、良いプレーで最後まで試合が出来ました。笑顔で仲間を信じることができ、良かったと思います。三年間、最高の先輩と後輩、ともに頑張ってきた三年生と一緒にバレーをすることができ、幸せでした。今まで応援してくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。今まで本当にありがとうございました。（谷口詩織）

●バドミントン

〈男子〉
二回戦　倉東 3-2 鳥西
準々決勝　倉東 0-3 境
ダブルス
村尾・藤井組　2位（インターハイ出場）
シングルス
村尾圭太　ベスト8

今年は団体のチーム力が増し、中国大会出場を狙える所までなり、チーム一丸となって戦い抜くことができました。個人戦では練習の成果を発揮できなかった人が多かったと思います。三年生はこれで引退となり、メンバーも少なくなりますが、後輩には感謝の気持ちを忘れず頑張ってほしいと思います。支えてくださったコーチ、先生方、本当にありがとうございました。（村尾圭太）

〈女子〉
一回戦　倉東 0 - 3 米南

三年生にとって最後の県総体。結果としては悔いの残るものとなってしまいましたが、一人一人がチームのために一生懸命戦えて、成長と課題の見られた試合となりました。後輩は今大会の経験を活かしてこれからの練習に励んで下さい。大好きなこのメンバーで部活ができて、本当に良かったです。ありがとうございました。（十井百合香）